

薬剤師による在宅医療の取組み



こんなことでお困りではありませんか？



仕事の時間を取られていませんか？

- ・薬の配薬や残薬管理に時間がかかって大変
- ・薬を飲ませるのが大変
- ・薬局へ薬を取りに行くのが大変

薬について不安に思うことはありませんか？

- ・たくさんの薬を服用しているが大丈夫か
- ・薬の副作用かも？でも医師には言わずらい
- ・緩和ケアを行っているが麻薬の管理がよくわからない

料金についてわからないことはありませんか？

- ・薬剤師の行う居宅療養管理費はケアプラン
限度額に影響しません。



薬の管理は薬剤師にお任せください



薬剤師による在宅医療

地域医療チームの一員として患者さまの在宅医療をサポートします。

■ 服薬支援

服用コンプライアンス向上や誤飲防止など、患者さまが安心して服薬できるよう様々なツールを用いてサポートします。また嚥下困難な患者様には剤形変更の提案や簡易懸濁法などの指導を行います。



服薬カレンダー



オリジナルお薬箱

■ 残薬管理

服薬状況や残薬の確認を通じて、適正服用を促すことでアドヒアランス向上に努めます。また、残薬情報を医療機関にフィードバックすることにより、薬剤費の削減に努めます。

頓服外用薬残薬管理表
301 号室 アイン 太郎 様

上段：使用年月日 下段：使用量 上段：確認年月日 下段：残数

医薬品名	使用量(錠・枚等)							残数(錠・枚等)							必要数
	5/3	5/10	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/1	5/7	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	
ロキソニン錠60mg	1	1	1					15	14	12					5
モーラステープ20mg	2	2	2	2				35	27						14
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

残薬管理表例

■ 薬学的評価

服用状況、体調変化、併用薬などの確認以外に、患者さまの日常生活(食事、睡眠、排泄、運動)やバイタルサインの確認を行い、薬剤の効果や副作用を総合的に評価します。



血圧測定



SpO2測定



居宅の患者さまへの薬局サービス

医師、看護師、ケアマネジャー等多職種と連携し患者さまの薬物治療とご家族を支援します。



▶ 薬学的管理、残薬チェックの他、必要に応じバイタルチェックも行っています

薬剤師訪問
患者さまに合わせた
薬剤管理・服薬指導



▶ お箱箱や服薬カレンダーを利用し、きちんと服薬できるよう工夫します

報告書作成
医師・ケアマネジャーに報告



▶ 在宅医療に関係する医療従事者へ情報をフィードバックします

処方せん受付
薬剤師による処方せん鑑査
「指導計画書」作成



▶ 服薬情報をもとに毎月計画書を作成します

居宅での
薬局業務
サイクル

調剤
患者さまの管理状況に応じた
調剤・表記



高齢者施設での薬局サービス

高齢者施設に入居している患者さまが安心して薬物治療を行えるようサポートします。



▶ コンプライアンス向上や誤飲防止を考慮し薬剤セット方法を決定

往診同行
飲みやすさや副作用を考慮した処方相談対応・提案



▶ 往診に同行し、患者さまの薬剤情報をもとに処方提案

薬剤セット訪問
ご入居者さまに合わせた薬剤管理・「報告書」等の作成

処方せん受付
薬剤師による処方鑑査「指導計画書」作成



▶ 必要に応じて無菌調剤設備を準備し薬剤を調整

調剤
施設の運用に合わせた調剤・表記



▶ 在宅医療に関する医療従事者へ情報をフィードバック



居宅療養管理指導の流れ

処方せん・指示書・診療情報提供書

- ・医師による訪問指示を受け処方せんを応需。
- ・患者さまへ訪問日程の確認。
※必要に応じて退院時共同カンファレンスに参加します

調剤

- ・患者さまのコンプライアンス向上を考慮し、一包化や表記の工夫を行います。
- ・また剤形がコンプライアンス不良の要因となっている場合は、主治医に剤形変更の提案をします。

最終鑑査

薬学的指導計画書の作成

- ・患者さまの心身の状態及び、処方薬剤を考慮し指導計画書を策定します。

訪問・薬剤交付、服薬指導

- ・サービス提供内容説明・契約(初回時のみ)
- ・患者さまの生活環境や服薬状況を考慮し適した服薬指導・薬剤管理を行います。

報告書の作成

- ・服薬指導や服用及び管理状況の確認等の薬学的管理指導内容を、文書(報告書)にて医師及びケアマネジャーに報告します。

報告書の提出